



集計	q53	q54	q55	q56	q56ア	q56イ	q56ウ	q56エ	q56オ	q57	q57ア	q57イ	q57ウ	q57エ	q57オ	q58	q59	q60	q61	q62	q63
4と回答した人数	17	21	22	30	28	36	26	14	7	32	47	39	46	48	47	5	14	16	14	23	27
3と回答した人数	25	36	24	36	35	30	34	29	14	30	21	26	20	18	19	22	22	24	20	26	23
2と回答した人数	11	4	10	2	4	2	8	15	26	4	0	2	2	2	2	16	10	10	12	7	8
1と回答した人数	7	1	3	0	0	0	0	3	9	0	0	0	0	0	0	5	3	2	3	3	0
NA(0)	7	5	7	0	1	0	0	7	12	0	0	1	0	0	0	19	18	15	17	8	9
無回答	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1

集計	q53	q54	q55	q56	q56ア	q56イ	q56ウ	q56エ	q56オ	q57	q57ア	q57イ	q57ウ	q57エ	q57オ	q58	q59	q60	q61	q62	q63
4と回答した人数	25.0%	30.9%	32.4%	44.1%	41.2%	52.9%	38.2%	20.6%	10.3%	47.1%	69.1%	57.4%	67.6%	70.6%	69.1%	7.4%	20.6%	23.5%	20.6%	33.8%	39.7%
3と回答した人数	36.8%	52.9%	35.3%	52.9%	51.5%	44.1%	50.0%	42.6%	20.6%	44.1%	30.9%	38.2%	29.4%	26.5%	27.9%	32.4%	32.4%	35.3%	29.4%	38.2%	33.8%
2と回答した人数	16.2%	5.9%	14.7%	2.9%	5.9%	2.9%	11.8%	22.1%	38.2%	5.9%	0.0%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	23.5%	14.7%	14.7%	17.6%	10.3%	11.8%
1と回答した人数	10.3%	1.5%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	4.4%	2.9%	4.4%	4.4%	0.0%
NA(0)	10.3%	7.4%	10.3%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	10.3%	17.6%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27.9%	26.5%	22.1%	25.0%	11.8%	13.2%
無回答	1.5%	1.5%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	2.9%	1.5%	1.5%

集計	q53	q54	q55	q56	q56ア	q56イ	q56ウ	q56エ	q56オ	q57	q57ア	q57イ	q57ウ	q57エ	q57オ	q58	q59	q60	q61	q62	q63
3、4回答の合計	61.8%	83.8%	67.6%	97.1%	92.6%	97.1%	88.2%	63.2%	30.9%	91.2%	100.0%	95.6%	97.1%	97.1%	97.1%	39.7%	52.9%	58.8%	50.0%	72.1%	73.5%
70%未満の場合	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1

集計	q53	q54	q55	q56	q56ア	q56イ	q56ウ	q56エ	q56オ	q57	q57ア	q57イ	q57ウ	q57エ	q57オ	q58	q59	q60	q61	q62	q63
4との回答が50%未満の場合	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0

集計	q53	q54	q55	q56	q56ア	q56イ	q56ウ	q56エ	q56オ	q57	q57ア	q57イ	q57ウ	q57エ	q57オ	q58	q59	q60	q61	q62	q63
NAと無回答の合計	11.8%	8.8%	13.2%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	10.3%	17.6%	2.9%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	27.9%	23.5%	27.9%	13.2%	14.7%
70%未満の場合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0

# 資料 4



		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
1.	子どもの保育環境と生活 2 生活一食事											
3-	子どもの喫食状況などに配慮して、献立の作成・調理の工夫をしている。	0	0	0	12.5	41.7	37.5	4.2	4.2	0	0	91.7
3-	子どもの一人ひとりの発育発達状況を考慮し、おいしく食べやすい形状で提供されている。	0	0	0	12.5	41.7	41.7	0	4.2	0	0	95.8
3-	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映させている。	0	0	0	33.3	33.3	29.2	0	4.2	0	0	95.8
3-	食事の献立については、旬の物や季節感のある食材を活かし、行事食なども随時取り入れている。	0	0	4.2	25	33.3	33.3	0	4.2	0	4.2	91.7
3-	食器の材質や形などに配慮している。	0	0	4.2	25	29.2	33.3	0	8.3	0	4.2	87.5
3-	おやつは、できる限り手作りを心がけている。	0	0	0	25	50	16.7	4.2	4.2	0	0	91.7
3-	調理担当者などが食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いて取りする機会を設けている。	0	0	16.7	12.5	41.7	25	0	4.2	0	16.7	79.2
3-	子ども一人一人の体調等を考慮して調理の工夫がなされている。	0	4.2	4.2	16.7	41.7	29.2	0	4.2	0	8.3	87.5
4-	食事を楽しむための工夫をしている。	0	0	0	16.7	54.2	16.7	0	0	12.5	0	87.5
4-	食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮している。	0	4.2	4.2	45.8	33.3	12.5	0	0	0	8.3	91.7
4-	子どもが食べ物に関心を持つよう工夫している。	0	0	0	29.2	37.5	33.3	0	0	0	0	100
4-	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。	0	0	4.2	20.8	37.5	37.5	0	0	0	4.2	95.8
4-	子どもの負担になるほどに、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。	0	0	0	16.7	41.7	41.7	0	0	0	0	100
4-	子どもが落ち着いて食事を楽しめるように保育者が工夫し援助している。	0	0	0	16.7	54.2	29.2	0	0	0	0	100
4-	時には戸外で食べるなど、様々な食事のスタイルの工夫がある。	0	4.2	8.3	37.5	41.7	8.3	0	0	0	12.5	87.5
4-	子どもが育てた野菜などを料理して食べる機会を設けている。	0	0	4.2	16.7	45.8	33.3	0	0	0	4.2	95.8
4-	子どもが食事の準備や後片づけなどに参加できるように配慮している。	0	0	4.2	20.8	50	25	0	0	0	4.2	95.8
4-	食事内容が幼・保等で異なる場合に子どもへの対応に配慮している。*1	0	0	0	16.7	16.7	12.5	50	0	4.2	0	45.8

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかといえばあてはまらない	どちらかといえばあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
5-	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	0	0	0	29.2	41.7	20.8	4.2	0	4.2	0	91.7
5-	ア 献立表を作成し、事前に配布している。	0	0	0	4.2	25	70.8	0	0	0	0	100
5-	イ レジドを提示し、保護者に園で提供する食事に対する関心を促している。	0	8.3	16.7	29.2	20.8	25	0	0	0	25	75
5-	ウ 保護者が試食できる機会を設けるなど、栄養・味付け・食べ方など、園で配慮していることを知らせている。	0	8.3	12.5	25	29.2	25	0	0	0	20.8	79.2
5-	エ サンプルを提示し、その日の献立や量を保護者にも伝えている。 *1	12.5	4.2	8.3	16.7	16.7	41.7	0	0	0	25	75
5-	オ その日の喫食状況（哺乳も含む）を保護者に伝えている。	0	0	4.2	20.8	41.7	25	4.2	0	4.2	4.2	87.5
5-	カ 食材や食器の素材の安全性に留意し、保護者にも伝えている。	0	0	0	41.7	33.3	20.8	0	0	4.2	0	95.8
5-	キ 発育期にある子どもの食事の重要性を保護者に伝えている。	0	0	8.3	16.7	37.5	33.3	0	0	4.2	8.3	87.5
1.	子どもの保育環境と生活 3 生活－排泄・着脱・休息											
6-	基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。	0	0	0	12.5	50	37.5	0	0	0	0	100
6-	ア トイレに行くことをせかせかしたり、強制したりせず、一人一人のリズムに合わせている。	0	0	0	8.3	62.5	29.2	0	0	0	0	100
6-	イ おもろしをしたら、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮している。	0	0	0	0	58.3	41.7	0	0	0	0	100
6-	ウ 衣服の脱ぎ着に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしている。	0	0	0	0	54.2	41.7	0	0	4.2	0	95.8
6-	エ 子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着方の援助について工夫している。	0	0	0	12.5	58.3	29.2	0	0	0	0	100
6-	オ 休憩時には、子守唄を歌ったり、背中を軽くたたくなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮している。	0	0	0	8.3	50	41.7	0	0	0	0	100
6-	カ 休憩時間以外でも、一人一人の状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにさせている。	0	0	4.2	16.7	41.7	37.5	0	0	0	4.2	95.8
6-	キ 休憩時間に、眠くない子どもへの配慮をしている。	0	0	0	16.7	50	25	8.3	0	0	0	91.7

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
1. 子どもの保育環境と生活 4 生活－健康管理											
7 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の発育・発達状況、健康状態に応じて実施している。	0	4.2	4.2	33.3	50	8.3	0	0	0	8.3	91.7
8 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員*1に伝達し、それを保育に反映させている。	0	0	4.2	12.5	58.3	25	0	0	0	4.2	95.8
9 感染症発症時に対応できるマニュアルなどがあり、発生状況を保護者、全職員*2に通知している。	0	0	0	37.5	37.5	25	0	0	0	0	100
10 アレルギー疾患をもつ子どもに対し、医師からの指示を得て、適切な対応を行っている。	0	4.2	0	16.7	29.2	50	0	0	0	4.2	95.8

2. 保育のプロセスと保育者の役割 1 保育の計画

11 保育課程（教育課程・保育計画）に基づいて指導計画が作成されている。	0	0	0	4.2	58.3	37.5	0	0	0	0	100
12 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	0	0	4.2	16.7	45.8	33.3	0	0	0	4.2	95.8
13 子どもの実態に即して指導計画の評価・見直しを定期的に行ない、その結果を次の指導計画に生かしている。	0	0	4.2	20.8	54.2	20.8	0	0	0	4.2	95.8
2. 保育のプロセスと保育者の役割 2 環境構成と子どもの活動											
1 4 子どもが自発的に活動できる環境が構成されている。	0	0	0	25	45.8	25	0	0	4.2	0	95.8
1 4 ア 子どもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。	0	0	4.2	20.8	45.8	29.2	0	0	0	4.2	95.8
1 4 イ 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出し出して遊べるように工夫されている。	0	0	4.2	29.2	41.7	25	0	0	0	4.2	95.8
1 4 ウ 好きな遊びが継続して取り組める場（コーナー）が用意されている。	0	0	8.3	20.8	45.8	20.8	4.2	0	0	8.3	87.5
1 4 エ 大型遊具などを使って屋内でも十分に身体を動かしたり友達と一緒に遊んだりする場がある。	0	4.2	16.7	12.5	45.8	20.8	0	0	0	20.8	79.2
1 4 オ 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。	0	0	0	12.5	58.3	29.2	0	0	0	0	100
1 4 カ 子どもの主体性を尊重し、生活に変化と潤いを与えるような行事になるように配慮している。	0	0	4.2	16.7	58.3	20.8	0	0	0	4.2	95.8

		全くあてはまらない	あてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
15	身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている。	0	0	12.5	58.3	25	0	0	0	4.2	0	95.8
15	子どもが身近な動植物等に関心をもち、接する機会をつくっている。	0	0	12.5	54.2	33.3	0	0	0	0	0	100
15	子どもが身近な動植物などとの様々な関わりを通して、生命を尊重する心を育てようとしている。	0	0	8.3	58.3	33.3	0	0	0	0	0	100
15	身近な生活や友達との遊びの中で、数量や文字、図形などに関心を持つよう工夫している。	0	0	4.2	58.3	20.8	0	0	0	0	4.2	95.8
15	季節感のある素材や自然現象を保育に活用している。	0	0	12.5	58.3	29.2	0	0	0	0	0	100
15	季節や時期ごとの行事を保育に取り入れている。	0	0	12.5	58.3	29.2	0	0	0	0	0	100
15	散歩や行事などで、地域の人たちや施設等に触れる機会をつくっている。	0	0	20.8	41.7	37.5	0	0	0	0	0	100
16	さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	0	0	4.2	41.7	25	0	0	0	0	4.2	95.8
16	身近なものに直接触れて、驚いたり不思議に思うなど感動する経験が広がるように配慮している。	0	0	4.2	37.5	29.2	0	0	0	0	4.2	95.8
16	子どもが自由に歌ったり、踊ったり、イメージしたものになりきれるよう配慮している。	0	0	4.2	41.7	20.8	0	0	0	0	4.2	95.8
16	子どもがさまざまな音楽に触れ、興味や関心に応じて自分で音を作り出したり楽器を楽しむよう配慮している。	0	0	12.5	45.8	12.5	0	0	0	0	12.5	87.5
16	子どもが自分で考えたり、イメージしたりしたものを思い思いに描いたり作ったりして楽しむよう配慮している。	0	0	33.3	37.5	29.2	0	0	0	0	0	100
16	子どもの表現したものが保育に生かされたり、生活に取り入れられたり、大切に扱われている。	0	0	8.3	41.7	25	0	0	0	0	8.3	91.7
16	子どもがイメージを動きや言葉などで表現したり、演じたりすることを楽しめるよう配慮している。	0	0	4.2	33.3	25	0	0	0	0	4.2	95.8
16	絵本の読みかきかぜや紙芝居などを積極的に取り入れて、想像力や言葉に対する感覚を育てている。	0	0	16.7	50	33.3	0	0	0	0	0	100
16	子どもの表現しようとする気持ちを大切に、特定の技能の習得に偏らないよう配慮している。	0	0	37.5	37.5	25	0	0	0	0	0	100





		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
2. 保育のプロセスと保育者の役割 4 記録・評価												
19	一人一人の子どもの生活状況や発達状況についての記録をとっている。	0	0	0	12.5	50	37.5	0	0	0	0	100
20	子どもの理解のために記録を基に関係する職員間で話し合い、次の指導計画の作成に活かしている。	0	0	0	8.3	66.7	25	0	0	0	0	100
21	一人一人の子どもの記録に基づいて、適切な関わりを検討する会議など適切な関わりを検討する機会が定期的または必要に応じて設けられている。	0	0	0	8.3	66.7	25	0	0	0	0	100
2. 保育のプロセスと保育者の役割 5 乳児保育												
2 2	乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	0	0	0	12.5	41.7	20.8	12.5	0	12.5	0	75
2 2	授乳は、子どもが欲しがるときに、抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。	0	0	0	16.7	33.3	25	16.7	0	8.3	0	75
2 2	離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っている。	0	0	0	4.2	33.3	45.8	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	おむつ交換時は、やさしく声をかけたり、スキンシップをとりながら行っている。	0	0	0	4.2	33.3	45.8	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるよう、静かな空間が確保されている。	0	0	4.2	37.5	20.8	20.8	8.3	0	8.3	4.2	79.2
2 2	乳児の発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。	0	0	0	16.7	33.3	29.2	8.3	0	12.5	0	79.2
2 2	外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けている。	0	0	0	0	33.3	50	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	喃語には、ゆったりとやさしく応えている。	0	0	0	4.2	41.7	37.5	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	顔を覗合せてあやしたり、乳児とのやり取りや触れ合い遊びを行っている。	0	0	0	4.2	37.5	41.7	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	たて抱き、腹這いなど、子どもの姿勢を変えている。	0	0	0	8.3	37.5	37.5	8.3	0	8.3	0	83.3
2 2	全職員にSIDS(乳幼児突然死症候群)に関する必要な知識が周知されている。	4.2	0	4.2	16.7	37.5	20.8	8.3	0	8.3	8.3	75
2 2	寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせている。	0	0	0	8.3	29.2	41.7	12.5	0	8.3	0	79.2
2 2	特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮している。	0	0	0	12.5	37.5	29.2	8.3	0	12.5	0	79.2

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
2.	保育のプロセスと保育者の役割 6 障害児保育・長時間保育											
23	障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	0	4.2	0	29.2	29.2	8.3	25	0	4.2	4.2	66.7
23	一人一人の障害児の特性に配慮した計画を立てている。	0	4.2	4.2	37.5	20.8	4.2	16.7	0	12.5	8.3	62.5
23	障害児について保育者間で定期的に話し合い、積極的に関わっている。	0	4.2	0	25	37.5	8.3	16.7	0	8.3	4.2	70.8
23	障害児に関する情報を保護者に伝え、連携を図っている。	0	4.2	0	25	33.3	12.5	16.7	0	8.3	4.2	70.8
23	障害のない子どもとの障害児への関わりに対して配慮している。	0	0	8.3	16.7	29.2	20.8	16.7	0	8.3	8.3	66.7
23	就学に関して、保護者・小学校・教育委員会等との連携を積極的に図っている。	0	0	4.2	12.5	50	16.7	8.3	0	8.3	4.2	79.2
23	障害児保育に関する研修を受け、保育に生かしている。	0	0	0	25	37.5	16.7	12.5	0	8.3	0	79.2
23	医療機関や専門機関と連携し、必要に応じて助言を受けている。	0	0	4.2	8.3	50	16.7	12.5	0	8.3	4.2	75
24	長時間*にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	0	0	0	25	62.5	4.2	0	0	8.3	0	91.7
24	家庭的な雰囲気を感じられる。	0	0	8.3	25	45.8	20.8	0	0	0	8.3	91.7
24	昼やじゆうたん、ソファなど寝転んだり、くつろいだりできる環境、個人個人で遊ぶことができる遊具などがある。	0	0	12.5	25	41.7	20.8	0	0	0	12.5	87.5
24	一人一人の子どもの要求に応えて、抱いたり、声をかけるなど、ゆったりと接している。	0	0	0	25	45.8	29.2	0	0	0	0	100
24	異年齢の子ども同士で遊べるように配慮されている。	0	0	0	8.3	54.2	37.5	0	0	0	0	100
24	子どもの状況について、職員間の引き継ぎを適切に行っている。	0	0	0	12.5	54.2	29.2	4.2	0	0	0	95.8
24	保護者との連携を密にして、子どもの生活リズムに配慮している。	0	0	0	16.7	54.2	29.2	0	0	0	0	100
24	献立表にその日の夕食や軽食の内容が明記されている。	8.3	4.2	4.2	16.7	29.2	8.3	29.2	0	0	16.7	54.2
24	長時間保育を受ける子どもにも夕食や軽食が提供されている。	4.2	0	8.3	4.2	12.5	29.2	41.7	0	0	12.5	45.8

		全くあてはまらない	あてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
	1. 保護者のニーズに応ずる支援（在園児）											
25	子どもの発達や育児などについて保護者との共通理解を得るため、一人一人の保護者と情報交換する機会や体制が整っている。	0	0	4.2	16.7	45.8	33.3	0	0	0	4.2	95.8
25	ア 登降園時など保護者と日常的に情報交換を行っている。	0	0	4.2	8.3	58.3	29.2	0	0	0	4.2	95.8
25	イ 連絡帳などを利用して、保護者との情報交換を行っている。	0	0	4.2	0	58.3	33.3	4.2	0	0	4.2	91.7
25	ウ 懇談会など保護者が集まって保育者と話し合う場を設けている。	0	0	4.2	16.7	41.7	33.3	4.2	0	0	4.2	91.7
25	エ 個人面談など、保護者と個別に話し合う機会を設けている。	0	0	0	8.3	54.2	37.5	0	0	0	0	100
26	保護者の就労状況などに配慮して、行事や保育参加などの機会を設けている。	0	0	4.2	8.3	45.8	41.7	0	0	0	4.2	95.8
27	子どもの様子や保護者からの要求、対応などについて、職員間で共通理解を図る体制がある。	0	0	0	16.7	50	33.3	0	0	0	0	100
28	入園にあたり、保護者等にわかりやすく説明している。	0	0	0	16.7	58.3	25	0	0	0	0	100
29	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに施設長まで届く体制になっている。	0	0	0	12.5	37.5	45.8	4.2	0	0	0	95.8
30	虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	0	0	0	20.8	29.2	41.7	8.3	0	0	0	91.7

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
2. 地域の子育て支援												
3 1	育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。	0	4.2	0	20.8	45.8	20.8	4.2	0	4.2	4.2	87.5
3 1	保育等について、専門的な講習会や研修会、地域住民の生活に役立つ講演会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている	0	8.3	8.3	25	25	20.8	12.5	0	0	16.7	70.8
3 1	イ 電話やファックスなどによる子育て相談を行っている。	8.3	0	8.3	16.7	33.3	12.5	20.8	0	0	16.7	62.5
3 1	ウ 子育て情報を地域に提供している	0	4.2	8.3	45.8	25	4.2	12.5	0	0	12.5	75
3 1	エ 来園による子育て相談を行っている	0	4.2	0	8.3	54.2	16.7	16.7	0	0	4.2	79.2
3 1	オ 地域の子育て家庭の親子が定期的に集まる機会を設けている	4.2	0	4.2	4.2	41.7	33.3	12.5	0	0	8.3	79.2
3 1	カ 地域の子育て家庭の親子と園に通っている親子が交流する機会を設けている。	0	8.3	16.7	8.3	33.3	20.8	8.3	0	4.2	25	62.5
3 1	キ 地域の母子保健活動と連携した取り組みを行っている。	12.5	4.2	20.8	25	16.7	0	16.7	0	4.2	37.5	41.7
3 2	一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	0	0	0	16.7	25	16.7	37.5	0	4.2	0	58.3
3 2	ア 一時保育のための保育室などの確保に配慮している。	12.5	8.3	12.5	4.2	8.3	20.8	20.8	0	12.5	33.3	33.3
3 2	イ 一時保育のための担当者が決められている。	8.3	4.2	16.7	0	16.7	20.8	20.8	0	12.5	29.2	37.5
3 2	ウ 一人一人の子どもの日々の状態を把握している。	4.2	0	8.3	12.5	16.7	25	20.8	0	12.5	12.5	54.2
3 2	エ 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。	0	0	0	20.8	20.8	20.8	25	0	12.5	0	62.5
3 2	オ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている。	0	0	8.3	16.7	20.8	20.8	20.8	0	12.5	8.3	58.3
3 2	カ 保護者からの相談には必要に応じて行っている。	0	0	4.2	12.5	20.8	29.2	20.8	0	12.5	4.2	62.5

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかといえばあてはまらない	どちらかといえばあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
3. 地域や関係機関との連携												
33	民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。	0	8.3	8.3	16.7	25	25	16.7	0	0	16.7	66.7
34	近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	0	4.2	4.2	25	37.5	20.8	4.2	0	4.2	8.3	83.3
35	園としての役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。	0	0	12.5	50	33.3	4.2	0	0	0	12.5	87.5
36	子どもの健康状況について、医療機関等と相談や連携ができる体制になっている。	0	0	0	29.2	45.8	25	0	0	0	0	100
37	育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。	0	0	4.2	37.5	37.5	12.5	8.3	0	0	4.2	87.5
38	小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。	0	4.2	20.8	16.7	29.2	29.2	0	0	0	25	75
39	中高生などの保育体験を受け入れるにあたり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	0	0	8.3	4.2	50	33.3	4.2	0	0	8.3	87.5
40	実習生を受け入れるにあたっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。	0	0	0	8.3	62.5	25	4.2	0	0	0	95.8
41	ボランティアを受け入れるにあたっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	0	4.2	4.2	8.3	37.5	33.3	12.5	0	0	8.3	79.2
1. 組織のあり方（運営管理）												
42	園の理念が明文化されている。	0	0	4.2	16.7	45.8	33.3	0	0	0	4.2	95.8
43	園の理念や基本方針が職員に周知されている。	0	0	4.2	20.8	50	25	0	0	0	4.2	95.8
44	園の理念や基本方針が利用者等に周知されている。	0	0	12.5	25	41.7	20.8	0	0	0	12.5	87.5

		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	どちらかといえはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
45	園長自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるように取り組んでいる。	0	0	4.2	16.7	58.3	20.8	0	0	0	0	4.2	95.8
46	保育の内容について、一人一人の職員の自己評価を基に、定期的に自己評価を行っている。	0	4.2	16.7	33.3	25	16.7	4.2	0	0	0	20.8	75
47	保育の質の向上や改善のための園としての取り組みを、職員参加により行っている。	0	0	0	12.5	58.3	29.2	0	0	0	0	0	100
48	子どもや保護者に関する記録の管理体制が確立している。	0	0	4.2	25	54.2	16.7	0	0	0	0	4.2	95.8
49	情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	0	0	4.2	8.3	58.3	20.8	0	0	0	8.3	4.2	87.5
49	ア 園日より、クラスだより等を工夫して作成し、配布している。	0	0	0	4.2	50	45.8	0	0	0	0	0	100
49	イ 園の掲示等による保護者への情報提供について、わかりやすく伝える工夫が見られる。	0	0	4.2	8.3	50	37.5	0	0	0	0	4.2	95.8
49	ウ パンフレットや要覧等を園児の保護者以外にも配布している。	0	4.2	12.5	8.3	50	25	0	0	0	0	16.7	83.3
49	エ 園外向けの掲示板やポスター等で、園の様子や行事などについて、地域の人に見てもらえるようにしている。	0	8.3	8.3	16.7	41.7	25	0	0	0	0	16.7	83.3
49	オ ホームページや情報誌など誰もが容易に入手できる形態の広報媒体がある。	0	4.2	8.3	8.3	37.5	33.3	4.2	0	0	4.2	12.5	79.2
49	カ 園の運営状況等についての情報を求めに応じて公開できるようにしている。	0	4.2	0	29.2	41.7	25	0	0	0	0	4.2	95.8
50	保育課程（教育課程・保育計画）が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	0	4.2	4.2	20.8	45.8	25	0	0	0	0	8.3	91.7
51	保育課程（教育課程・保育計画）が、保育所保育指針および幼稚園教育要領に基づいて編成されている。	0	0	0	8.3	50	37.5	0	0	0	4.2	0	95.8
52	保育課程（教育課程・保育計画）は保育所・幼稚園の連携のもとに作成されている。	0	0	4.2	25	33.3	29.2	8.3	0	0	0	4.2	87.5

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかといえはあてはまらない	どちらかといえはあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
2. 研修											
53 認定子ども園など幼保合同・一体保育施設としての職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	4.2	4.2	0	12.5	45.8	20.8	8.3	0	4.2	8.3	79.2
54 幼保の職員が合同で研修をする機会が十分にある。	4.2	0	4.2	25	20.8	33.3	12.5	0	0	8.3	79.2
55 職員一人一人に対して組織としての適切な教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	8.3	0	0	25	45.8	20.8	0	0	0	8.3	91.7
56 定期的に一人一人の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	4.2	4.2	4.2	41.7	33.3	12.5	0	0	0	12.5	87.5
3. 人権											
57 子どもや保護者などのプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	0	8.3	12.5	16.7	37.5	8.3	0	0	16.7	20.8	62.5
58 子どもの人権に十分配慮するとともに、互いの違いを認め、尊重する心を育てるよう配慮している。	0	0	0	4.2	62.5	16.7	0	0	16.7	0	83.3
58 ア 子どもが、自分の意見を保育者などの大人にはっきり言うことができるよう配慮している。	0	0	0	20.8	45.8	16.7	0	0	16.7	0	83.3
58 イ 子どもが、他の子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。	0	0	0	12.5	58.3	12.5	0	0	16.7	0	83.3
58 ウ 一人一人の子どもの生活習慣や文化、考え方などの違いを知り、それを尊重する心を育てるよう努めている。	0	0	0	16.7	54.2	12.5	0	0	16.7	0	83.3
58 エ 子どもの人権や文化の違い、互いに尊重する心について、保護者にも理解してもらおうような取り組みを行っている。	0	0	4.2	20.8	50	8.3	0	0	16.7	4.2	79.2
58 オ 子どもの人権擁護に関する研修等に職員が参加している。	4.2	8.3	8.3	25	33.3	4.2	0	0	16.7	20.8	62.5
59 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	0	0	4.2	25	41.7	12.5	0	0	16.7	4.2	79.2
59 ア 子ども遊び方や態度について、性差への先入観による固定的な対応をしていない。	0	0	4.2	25	41.7	12.5	0	0	16.7	4.2	79.2
59 イ 子ども服や持ち物について、性差への先入観による固定的な対応をしていない。	0	0	4.2	20.8	41.7	16.7	0	0	16.7	4.2	79.2
59 ウ 育児、家事、介護などについて、性差への先入観による固定的な対応をしていない。	4.2	0	0	20.8	41.7	16.7	0	0	16.7	4.2	79.2
59 エ 職業について、性差への先入観による固定的な対応をしていない。	4.2	0	0	20.8	41.7	16.7	0	0	16.7	4.2	79.2



		全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらかあてはまらない	どちらかあてはまる	よくあてはまる	かなりあてはまる	該当しない	不明	無回答	あてはまらない小計	あてはまる小計
4. 安全・事故防止												
60	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	0	0	4.2	12.5	25	37.5	4.2	0	16.7	4.2	75
61	食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。	0	0	8.3	20.8	20.8	33.3	0	0	16.7	8.3	75
62	事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。	0	0	4.2	25	29.2	25	0	0	16.7	4.2	79.2
63	事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	0	0	0	25	33.3	25	0	0	16.7	0	83.3
64	不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	0	0	8.3	25	29.2	20.8	0	0	16.7	8.3	75
5. 保護者への対応												
66	保護者の意向を把握するための取り組みを行っている。	0	0	0	33.3	37.5	12.5	0	0	16.7	0	83.3
67	苦情解決の体制が整備されている。	0	0	0	20.8	45.8	16.7	0	0	16.7	0	83.3
68	保護者からの意見等に対して迅速に対応している。	0	0	0	20.8	41.7	20.8	0	0	16.7	0	83.3



# 資料 5

保 育 者

施 設 長

	6	5	4	3	2	1	0	*
	かなりあてはまる	よくあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	少しはあてはまる	全くあてはまらない	該当なし	無記入
子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	20	31	13	1	0	0	0	2
子どもが心地よく過ごすことができるように採光に配慮している。	21	30	14	2	0	0	0	0
イ 通風、換気に配慮している。	23	28	13	3	0	0	0	0
ウ 各部屋に湿度計などがあり、温度・湿度に配慮している。	10	16	14	12	3	3	9	0
エ 設備の管理や清掃を十分に行い、屋内・外とも清潔に保っている。	25	25	16	0	0	0	0	1
オ 手洗い場、トイレは、子どもが利用しやすいように工夫し、安全に配慮している。	26	24	15	2	0	0	0	0
カ 屋外の砂場や遊具・玩具などの衛生面に配慮している。	12	23	23	6	2	0	1	0
キ 子どもの安全確保のために施設整備・遊具を定期的に点検している。*1	13	23	17	5	4	0	5	0
ク 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。	17	18	10	2	1	0	18	1
生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	19	33	12	0	0	0	1	2
ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるようにしている。	31	28	8	0	0	0	0	0
イ 明るく落ち着いていて生活しやすい保育室となるよう配慮している。	25	30	8	0	0	0	4	0
ウ 音楽や保育者の声が不必要に大きくならないよう配慮している。	26	23	18	0	0	0	0	0
エ 自然物を取り入れるなど、季節にあわせた保育環境を工夫している。	29	13	17	3	0	0	5	0
オ 庭など屋外での活動の場を確保している。	39	17	9	0	0	0	1	1
カ 一人一人の子どもがくつろいで過ごせる場所を用意している。	19	30	14	2	0	0	2	0

	6	5	4	3	2	1	0	*
	かなりあてはまる	よくあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	少しはあてはまる	全くあてはまらない	該当なし	無記入
子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	2	3	0	0	0	0	0	0
ア 子どもが心地よく過ごすことができるように採光に配慮している。	4	2	0	0	0	0	0	0
イ 通風、換気に配慮している。	4	2	0	0	0	0	0	0
ウ 各部屋に湿度計などがあり、温度・湿度に配慮している。	1	4	1	0	0	0	0	0
エ 設備の管理や清掃を十分に行われ、屋内・外とも清潔に保たれている。	4	2	0	0	0	0	0	0
オ 手洗い場、トイレは、子どもが利用しやすい設備が用慮され、安全への工夫がなされている。	2	4	0	0	0	0	0	0
カ 屋外の砂場や遊具・玩具の衛生面に配慮している。	1	5	0	0	0	0	0	0
キ 子どもの安全確保のために施設整備・遊具を定期的に点検している。	2	3	1	0	0	0	0	0
ク 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。	3	3	0	0	0	0	0	0
生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	3	1	0	0	0	0	0	2
ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるようにしている。	4	2	0	0	0	0	0	0
イ 明るく落ち着いていて生活しやすい保育室となっている。	3	3	0	0	0	0	0	0
ウ 音楽や保育者の声が不必要に大きくならないよう配慮している。	3	1	0	0	0	0	0	0
エ 自然物を取り入れるなど、季節にあわせた保育環境を工夫している。	3	2	1	0	0	0	0	0
オ 庭など屋外での活動の場が確保されている。	4	2	0	0	0	0	0	0
カ 一人一人の子どもがくつろいで過ごせる場所がある。	2	3	1	0	0	0	0	0